

人の体のつくりと運動① 解答	年	組	名前
-------------------	---	---	----

H30 ① (2) (3)

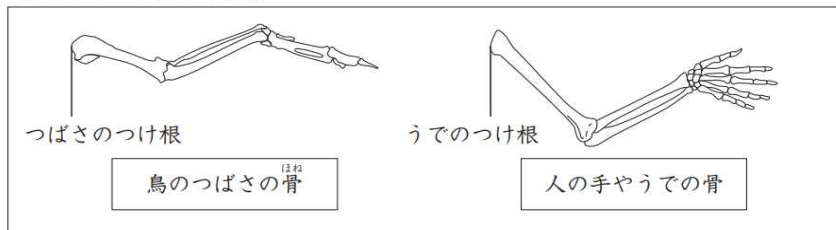
たかしさんは、ひながつばさを動かしているのを見つけました。



鳥のつばさと人の手やうでのつくりで、似ているところはあるかな？

そこで、たかしさんは、鳥のつばさと人の手やうでのつくりについて本で調べ、下のようにまとめました。

【本に書かれていた内容】



【たかしさんのまとめ】

<鳥のつばさと人の手やうでのつくり>

同じところ

- つばさやうでのつけ根からのびる骨は1本で、その骨から2本の骨がつながっている。
- 鳥のつばさにも人のうでも、つばさを折りたたんだりうでを曲げたりすることができる骨と骨のつなぎ目がある。

ちがうところ

- 骨の数は、鳥より人のほうが多い。
- 骨と骨のつなぎ目の数は、鳥より人のほうが多い。

(2) 前のページの【たかしさんのまとめ】は、鳥のつばさと人の手やうでのつくりについて、どのようなことを比べてまとめたものですか。下の 1 から 5 までの中から2つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 骨のかたさ
- 2 骨の長さ
- 3 骨の数
- 4 つばさやうでが曲がる方向
- 5 骨と骨のつなぎ目

3 と 5

(3) 前のページの【たかしさんのまとめ】に書かれている「うでを曲げたりすることができる骨と骨のつなぎ目」のことを何といいますか。そのことばを書きましょう。

関節（かんせつ）